

令和 8 年 1 月

no.

122

よめばやさしくなる
しゃきょうの
こうほうし



福祉くまの

新年のごあいさつ



熊野市社会福祉協議会の一部事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

平素は熊野市社会福祉協議会の事業活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

振り返れば昨年は、当法人の一番大きな催しである「社協ふれあいフェスタ」を晴天の下、盛大に開催することができ、社会福祉協議会と職員の元氣な姿をお見せすることができました。また、太勢の方に来場いただき、福祉への理解が一層進んだと喜んでおります。

反して全国的な課題でもあり、当会においても厳しい状況にあります**福祉人材の確保**については、これといった改善策が見いだせず、支援が必要な方々には、不本意ながら、何かとご不便をお掛けしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。人材の不足は法人の経営にも大きく影響を与え、紙面でもお伝えいたしました通り、非常に厳しい状況が続いております。

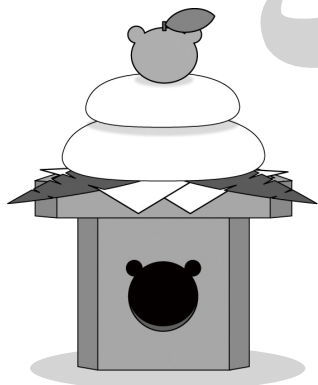
昨年度末、全国社会福祉協議会より「**社会福祉協議会基本要項2025**」が打ち出されました。これは社会福祉協議会の基本的な在り方を示すもので、全国の社会福祉協議会が心ひとつに、改めて地域

福祉の推進を図る組織であることを各々が認識し、活動するための指針です。これを受け、当法人でも中期経営計画策定に着手いたしました。地域福祉活動の基盤に返り、困りごとを抱えるあらゆる人に寄り添い、支援するために、社会福祉協議会全体のヒト（職員の確保と質の向上）、モノ（事業活動、設備の整備による充実）、カネ（経営面の改善）について方針を定め、実行する計画です。職員一同が前向きに一丸となつて、実現に向けて元氣に活動すれば、解決の糸口が見えると思います。そして、住民の皆様は温かいご支援があれば、更に実現に近づくと信じています。

本年も私たち福祉を取り巻く環境は、明るいとはいえないかもしれませんが、皆様と共に一つひとつ乗り越えて参りたいと思いますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

役員一同

令和8年 元旦



やりました。

11/2

東紀州ブロック社協合同
災害ボランティアセンター
設置運営訓練

熊野市で局地的大雨による水害が発生したという想定で、熊野市社協が災害ボランティアセンターを立ち上げ、東紀州ブロックの4市町（紀北、尾鷲、御浜、紀宝）社協が応援に駆けつけて運営する訓練を実施しました。多くの住民の方にも参加していただき、平時からの連携を強化することができました。



11/10

生活支援サポーター
養成講座

ちよっとした生活のお手伝いを
する「熊野市生活支援サポーター事業」のサポーター養成講座を開催しました。13人が受講し、6名の方がサポーターとして登録してくれました。



11/4

第10回
熊野市
老人福祉大会

老人クラブの発展や地域社会に貢献された方々の顕彰と併せて、会員一同で今後の活躍を誓い合いました。顕彰では次の方々が受賞されました。*敬称略

◆熊野市老人クラブ連合会会長表彰
◇老人クラブ功労者
宮尻利春（木本）徳山徳子（同）
飯屋すみ子（小阪）田口康廣（久生屋）
山口信子（磯崎）一谷京子（同）
片岡みき子（井戸）田岡清子（新鹿）
仲ついで（同）
◇老人クラブ団体功労
永和会（磯崎）白寿会（両又）



第21回社協ふれあいミニフェスタ

今年は日進地区（飛鳥町佐渡、野口、神山）にお邪魔します！

2月8日開催！

飛鳥小学校、
飛鳥・五郷デイサービスセンターにて

11/7

田中 隆さん（有馬町）
大正14年11月7日生まれ



長 寿の秘訣は「歩くこと」だそうで、若い頃から長い距離を歩くことが苦にならなかったそうです。甘いものが大好きで「これからぜんざいの季節ですね」という問いに「食べたいのう」とステキな笑顔でお話しされていました。

お誕生日おめでとございます
満百歳記念事業

12/4

倉本サダエさん（五郷町）
大正14年12月4日生まれ



元 気の秘訣を聞くと「何もないよ。ふふふ」と笑っておられました。普段は散歩を欠かさず、食事は好き嫌いせずに食べておられるそうです。とてもお元気で「今日は私の百歳のお祝いにきてくれてありがとうございました。」と笑顔でご挨拶してくれました。

11/11

なんでも講座
有馬中学校

2 年生の生徒を対象に、高齢者の脳や身体の特徴、車椅子の使い方について講座をおこないました。講話や体験を通して学校内には意外とバリアが多い事に気づき、高齢者や障がい者について理解を深めてくれました。



12/7

第2回
めっちゃええやん
コンテスト

午 前は大学生と福祉事業所がコラボしたプレゼンテーション、午後は介護・障がい事業所による魅力発信のプレゼンテーションが行われました。午前の部は、熊野市社協が協力した三寶太学とおおききに、午後は樂壽館が見事グランプリに輝きました！それぞれの魅力が伝わるとても良いコンテストとなりました。



11/21

令和7年度第1回
福祉委員研修会

講 師に大阪ボランティア協会から市居利絵さんをお招きし、福祉委員研修会をおこないました。テーマは「ボランティアは無限の創造力！」。福祉活動やボランティア活動の魅力についてお話しいただきました。



事業
紹介
おうた

おうたって？

地域の住民（高齢者主体）が集い、レクリエーションなどで、1日楽しく過ごす事業で、地区ごとに2ヶ月に1回実施で、現在6地区開催中です。
お・皆で脳トレ、レクなど おもしろい
う・皆で食べるご飯は うまい
あわせて、「またおうた（おうた）ね」と顔を
合やす喜びも表現しています。

主なプログラム

11時 スタート↓脳トレ
12時 昼ごはん（弁当）↓レクリエーション↓お茶の時間
14時 解散

参加費

550円

（お弁当、おやつ、保険掛金）

その他

年に一回のお楽しみとして遠足に出掛けています。皆で外食を楽しんだり、買い物をしたり。伊勢神宮、ベルファーム、多気ヴィンソンなどに行きました。



わが地区でも！など、お問い合わせは、地域福祉係まで。

ボランティアのことなら

3 熊野市ボランティアセンター

☎ 519-4324 熊野市井戸町 1150 番地 でんわ：0597-89-5000 F A X：0597-89-3068

ハッピー
ニューイヤー♥



デイサービス パート 職員募集中

◆募集職員◆

介護職員、看護職員、調理職員

チームで提供するサービスです。初心者でも全く問題ありません。また、経験年数により資格取得も可能です。

◆申し込み、問合せ◆

総務課 ☎ 0597 89 5000



リサイクルの
ページ



品物を「ゆずりたい」または「ゆずってほしい」場合は、遠慮なくお問い合わせください。
担当 地域福祉係 都竹（つづく）

リサイクル情報



- ◆開設 日 1月20日（火）
2月17日（火）
- ◆相談 員 片山眞洋 弁護士
- ◆会場 熊野市保健福祉センター
13時から（一人15分）
- ◆相談 内容 民事全般
（相続、離婚、雇用、他）
- ◆予 約 前日の15時まで
当 地域福祉係 前田（まえだ）

無料法律相談

赤い羽根共同募金 NEWS



新鹿小中学校以外にも、市内の小、中学校で募金に協力いただいています。

鹿小中学校の生徒が一生懸命に集めてくれた「赤い羽根共同募金」を受け取りにいらして頂きました。この募金は文化祭当日、生徒会や児童会が中心となり、呼びかけしていただいたそうです。大切に地域福祉のために活用させていただきます。本当にありがとうございます。

新募金の2

12月5日（金）

ありがとう

らいねんもきてね！



今年も餅つき体験には、「べったん！べったん！」と、たくさんの方が参加してくれました。キッチンカーや模擬店、フリーマーケット、ゲームコーナーなど盛りだくさん！今年は親子フリマにも初挑戦！子どもたちも苦戦しながらも、楽しみながらお店の体験をしてもらっていました。

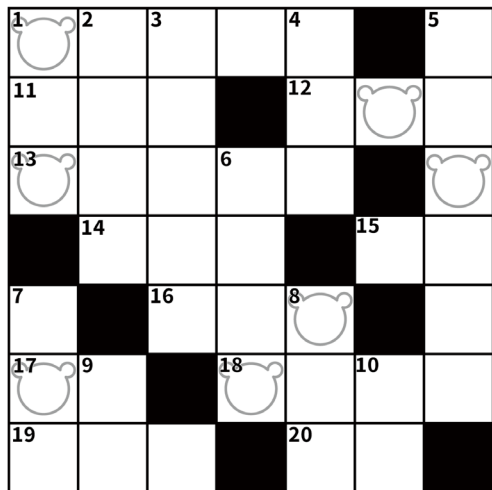
募金の1

12月13日（土）

餅つき大会

其のきくまスワードパズル

くまちゃんマークに入る文字をうまく並べてね！



★タテのカギ⇒ 1) 仏った残り 2) 元暗し

3) 進行役の人 4) 飛行機に乗ってたまる

5) 試しに使うもの 6) 嫉妬

7) あやつってうごかすこと 8) 物事の筋道

9) 真ん中 10) いい加減な噂話

★ヨコのカギ⇒ 1) お正月にもらうお小遣い

11) 流通貨幣 12) 貝塚・古墳・集落跡など

13) かけ直し機能 14) 起きている状態

15) 17のメスを英語で 16) 家を守っているトカゲ

17) ネズミの後から 18) 電気を貯めること

19) 焼きたてに大根おろしと醤油 20) 刺身の〇〇

賞金総額

10,000円！

お年玉クイズ

其のきくまがいがし

右と左、違うトコロは何か所あるかな？数えて、その数字を答えてね！



答えがぜんぶわかったら、ホームページの「お年玉クイズ」からメールで答えを書いた画像を送るか、はがきに答えを書いて、下記住所「お年玉クイズ」宛に送ってください。全問正解者の中から抽選で5名の方に Amazon ギフト券 2,000円をプレゼント！

応募期限は令和8年1月15日（木）必着です。

前回のこたえ



あとがき・・・あけましておめでとうございます。年末が近づくと「今年の大掃除はどこを重点的にしようか」とあれこれ考え計画を立てますが・・・毎回道半ばで年が明けてしまいます。▶やり残しを悔やんで更に疲れたりしますが、考えても、しょげて、結果は変わらないのです。だから最近、年が変わるとスツキリ忘れて新年を楽しむことに集中するようにしています。▶大掃除に限らず、いろいろとやり残しのある方、是非新年を明るく楽しんでください。

「そんな昔のことは忘れちゃったよ」とカッコ良く。ふふ。（あきひと）



福祉くまの no.122
(2026年1月)

発行 社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会
☎ 519-4324 三重県熊野市井戸町1150番地
☎ 0597-89-5000 FAX 0597-89-3068



ホームページ
はココから←